

キャラクター名
綿鳥 火恋

— プレイヤー名 —

シンドローム	ハヌマーン	ワークス	UGNチルドレン	カヴァー	
	ハヌマーン				
オプショナル		年齢	14	性別	男
覚醒	無知	衝動	恐怖	初期侵食率	37
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	37
肉体	2	0	0			2	行動値	7
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	7
精神	2	1	0			3	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覺			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	0					

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ タス 消
遺産の器	P	N	
	P	N	
	P	N	
REC : 霧谷雄吾	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	

内向的で自己主張が弱い少年。
彼は生まれながらにして遺産と呼ばれるアーティファクトを宿していた少年である。
遺産の影響により彼の声は情人離れした美しさと力を持ち、音を通じて人の心身やレネゲイドに干渉する。
年齢や性別の境界を曖昧にする澄んだ声色はしばしば女性のものと誤認される。
UGNの某支部長の提案により、秘匿性と安全性を考慮して彼は常に女装という形で生活をさせているが、
本人はこの格好を恥ずかしく感じており、人前に立つことを苦手としている。

いつしか彼は自身の声を呪いだと思うようになった。
とある研究所の防衛任務中、戦況が悪化し、仲間たちが恐怖と疲弊に飲み込まれかけたとき、
常にバックアップとして行動していた火炎は震える声で初めて戦うことを選んだ。
恥ずかしさも恐怖も、逃げたい気持ちも抱えたまま、それでも自分の声で誰かを助けることができるならと願った瞬間だった。
その想いに応じるように、研究所の地下深くに封印されていたゾディアックウエポン-アリエスは初めて反応を示し、
姿をプローチへと変じ、彼の胸に宿った。
アリエスの力を受けた彼の声は傷ついた者や恐怖に支配された者に力と勇気を与え、劣勢を覆すほどの力を与えた。
アリエスとの邂逅以降、彼は自分の声を呪いではなく祝福として受け入れ始めている。
彼は前線に立ち、敵を打倒すほどの力はない。だが、その声は仲間の背中を押し戦場に夜明けをもたらす。
「祝福の白羊」とは誰かが立ち上げるために在る存在の名である。

UGN研究記録
ZW-01 : Aries
天馬博士により研究されているゾディアックウエポンの内の一振りで、牡羊座のサインが施された剣。
過剰漫食のために隔離されていた「ZW-i13 : Ophiuchus」(現在は当該武器の適合者が所有)をベースとして、
人間性を保ったまま力を振るうる限界の過食値へと調整を施されている。